
【11月15日】関西学院礼拝堂にクアクレの妙なる響き

(2017/11/15 水曜日 13:42:40 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2017/11/16 木曜日 09:41:08 JST)

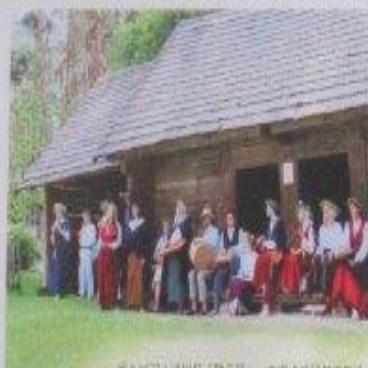


??? 溝口明子さん（当協会会員）のクアクレとヴァイオリンの秦 進一氏による「ウズマニーブ」演奏会が1月9日午後5時より、関西学院のランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）で開催され、集まった聴衆は初めて聴くラトビアの伝統的民族楽器・クアクレの美しい音色に酔った。? 主催した池田裕子さん（同学院史編纂室・関西日本ラトビア協会常務理事）から、「礼拝堂にクアクレの調べは合いすぎて、恐ろしいほどでした。『礼拝堂内に響く感覺が、大変心地よかった』と演奏者も言っておられました。私はオゾリンの写真を横に置き、最前列で聴きました。オゾリンもこのようにヴァイオリンを弾いていたのか…；と想像し、感無量でした。大好評だったため、来年も11月にラトビア建国100年記念も兼ねて演奏会をお願いすることになりました」とコメントが寄せられた。? 新しく大使館員として赴任されたアリーザさんもクアクレ演奏が得意で、10月の「ラトビアの歌を歌う会」で披露され会員を感動させた。来年はクアクレの演奏を聴ける機会が多くなりそうで楽しみだ。【編集室】??



???

第210回ランバス演奏会
Lambuth Chapel Concert
クアクレとヴァイオリンによる
ラトビア伝統音楽の調べ



ラトビアは古名「歌う国」。古来より日々の生活、季節行事と
伝統移転、のどる声や楽しい人生を歌で表現し、伝えてきました。
元祖的な民族、大切に守られている合唱曲を、クアクレとヴァイ
オリンで楽しめます。



溝口 明子／クアクレ 森 進一／ヴァイオリン

ワズマニア! (www.wazmania.jp)

? ?